

# 〈通常の刑事手続〉

事件発生

警察(逮捕)

検察

勾留

起訴

裁判

判決

実刑

執行猶予

刑務所

出口支援

(微罪処分等)  
不送致

被疑者

被告人

# 〈再犯防止のための取組〉

高知地検刑事政策推進班

入口支援

社会福祉士による面談

※ 社会福祉士から福祉的な助言や支援策等の提案

① 福祉機関等につなぐ

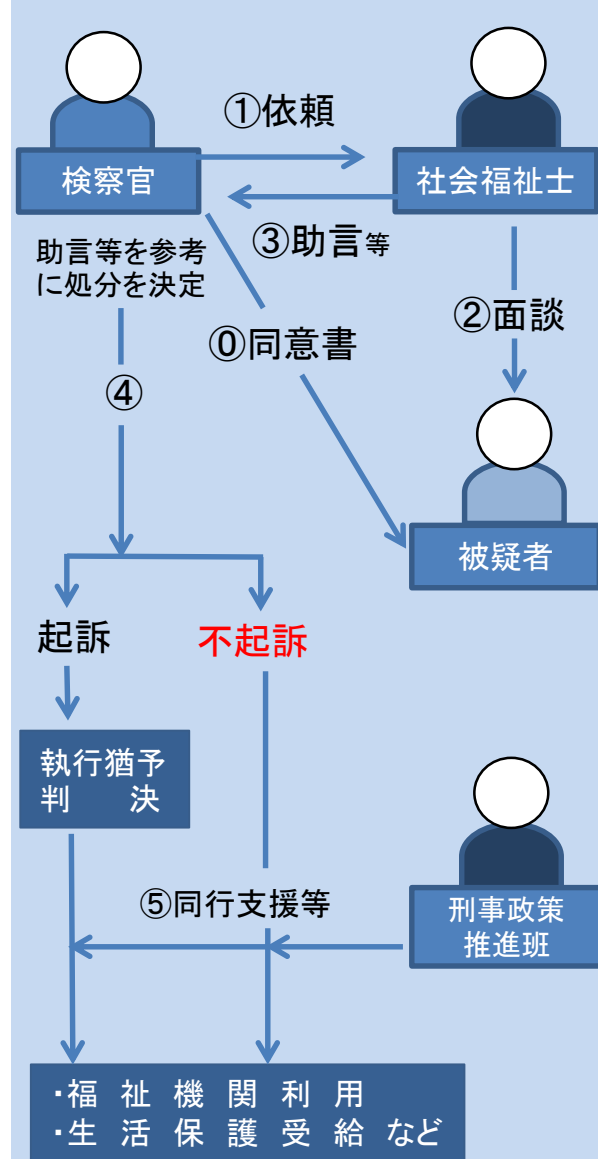
② 更生緊急保護

※ 保護観察所への通知

社会復帰



面談依頼から福祉サービスにつながるまでの流れは下図のとおりだよ



送検 (48時間以内)

勾留請求 (24時間以内)

被疑勾留 (最大20日間)

被告勾留 (2か月間 (更新あり))

不起訴 (起訴猶予処分等)

釈放

釈放

福祉機関利用  
生活保護受給など

刑事政策推進班

負のスパイラル(連鎖)を  
断ち切らないと!



## 出口支援

刑務所・少年院を出た人を福祉に  
つなぎ、更生できる環境を整える



「被疑者・被告人」の段階から、どのような福祉  
的支援が適切かを考えて、環境調整する

## 入口支援

犯罪傾向が進んでいない初期の段階  
の支援は効果的だね!



## 再犯防止対策の必要性

〈再犯防止対策の必要性 ～統計から～〉

犯罪(刑法犯)で検挙された約19万3千人の  
うち、前に検挙されたことのある者(再犯者)  
は、約9万4千人(48.8%)(令和元年)

特に...

高齢者(65歳以上)

H30年版犯罪白書

平成29年に刑務所に入所した2,278人のうち  
男性の約75%, 女性の約54%が再入所者

知的障害者

H24年末の法務省による抽出調査

入所回数は平均3.8回

生活基盤が整ってないため、万引きなど比較的  
軽微な犯罪を繰り返して服役するケースが多い

福祉の支援が必要

問合せ先

高知地方検察庁 刑事政策推進班

088-872-9191(代表)